

**回**バビロン帰還後、仮庵祭で律法を読み、民が告白する  
**Neh 9**：17 従うことを拒み、あなたが彼らの中で行われた奇跡を心にとめず、かえってかたくなになり、みずからひとりりの生活を立てて、エジプトの奴隷の生活に帰ろうとしました。しかしあなたは罪をゆるす神、恵みあり、あわれみあり、怒ることおそく、いつくしみ豊かにましまして、彼らを捨てられました。

**Neh 9**：5・・・レビとは言った、「立ちあがって永遠から永遠にいますあなたがたの神、主をほめなさい。あなたの尊い名(栄光ある名)はほむべきかな。これはすべての祝福とさんびを越えるものです」。

**回**契約の箱の前で御名に感謝(感謝のいけにえ)  
**1Ch 16**：9 主にむかって歌え、主をほめ歌え。そのもろもろのくすしきみあざを語れ。  
**1Ch 16**：29 その名名にふさあし、い栄光を主に帰せよ。供え物を携えて主のみ前にきたれ。聖なる装いをして主を拝め。

**回**主の御名(モーセの執りなし)  
**Num 14**：18 あなたはかつて、『主は怒ることおそく、いつくしみに富み、罪ととがをゆるす者、しかし、罰すべき者は、決してゆるさず、父の罪を子に報いて、三、四代に及ぼす者である』と言われました。：19 どうぞ、あなたの大きいないつくしみによって、エジプトからこのかた、今にいたるまで、この民をゆるされたように、この民の罪をおゆるしてください。：20 主は言われた、「あなたはあなたの言葉のとおり、四代におよぼす者」。

**回**主の怒り、憤り(85篇参照)

**回**主の御名(十戒)  
**Exd 34**：4 そこでモーセは・・・シナイ山に登った。彼はその手に石の板二枚をとった。：5 ときに主は雲の中であって下り、彼と共にそこに立って主の名を言べられた。Exd 34：6・・・「主、主、あわれみあり、恵みあり、怒ることおそく、いつくしみと、まこととの豊かなる神。：7 いつくしみを子代までも施し、憐れと、とがと、罪とをゆるす者、しかし、罰すべき者はば決してゆるさず、父の罪を子に報い、子の子に報いて、三、四代におよぼす者」。

**回**しもべの祈り アブラハム、モーセ、ダビデ、ソロモン  
**2Ch 6**：19 しかしあが神、主よ、しもべの祈と願いを顧みて、しもべがあなたの前にささげずの叫びと祈をお聞きください。

**回**たましい(ネファッシュ)  
生きもの、たましい、命、自分の全て(全身全霊、誠心誠意、人生を懸けて)

**回**主の怒り、憤り(水がない、マナは飽きた、肉が食べたい、喉いたくない、従いたくない・・・)  
**Exd 32**：10 それで、あたしをとめるな。あたしの怒りは彼らにむかって燃え、彼らを滅ぼしつくすであらう。(十戒の板を受け取って降りてくると、金の子牛を礼拝してた)

**Num 32**：13 主はこのようにイスラエルにむかって怒りを発し、彼らを四十年のあいだ荒野にさまよわされたので、主の前に懲を行ったその世代の人々は、ついにみな滅びた。(カナンの地を偵察)  
**Psa 90**：11 だれがあなたの怒りの力を知るでしょうか。だれがあなたをおられる恐れにしたがってあなたの憤りを知るでしょうか。  
**1Co 10**：5 彼らの中の大多数は、神のみこころにかなあなかったので、荒野で滅ぼされてしまった。：6 これらの出来事は、あたしたちに対する警告であって、彼らが懲をむさぼったように、あたしたちも懲をむさぼるこのないためなのである。

**回**捕われ人をバビロンから帰らせる  
**Jer 29**：10 バビロンで七十年が満ちるならば・・・  
**Jer 30**：18 主はこう仰せられる、見よ、あたしはヤコブの天幕の捕われ人を帰させ、そのすまいにあわれみをする。Jer 31：23 万軍の主、イスラエルの神はこう言われる、「あたしが彼らを再び栄えさせる時、人々はまたユダの地とその町々でこの言葉を言う、『正義のすみかよ、聖なる山よ、どうか主がおまえを祝福してくださいように』。：34 人はもはや、・・・『あなたは主を知りなさい』とは言えない。・・・あたしは彼らの不義をゆるし、もはやその罪を思わない!」。

栄光と力・しもべを救う  
17 私に、あなたの恵みのしるしをあらわしてください。  
そうすれば、私を憎む者どもは私を見て恥じるでしょう。  
主よ、あなたは私を助け、私を慰められたからです。

主の道を歩む民  
11 主よ、あなたの道を私に教えてください。  
私はあなたの真理に歩みます。  
心をひとつにして名前を恐れさせてください。  
12 わが神、主よ、私は心を一つしてあなたに感謝し、とこしえに、私名をあがめるでしょう。  
13 私に示されたあなたのいつくしみは大きく、わが魂を陰府の深い所から助け出されたからです。  
14 神よ、高ぶる者は私に逆らって起り、荒ぶる者の群れは私のいのちを求め、彼らは自分の前にあなたを置くことをしませぬ。  
15 しかし主よ、あなたはあわれみと恵みに富み、怒りをおそくし、いつくしみと、まことに豊かな神でいらせられます。  
16 私をかえりみ、私をあわれみ、あなたのしもべにみ力を与え、あなたののはしための子をお救いください。  
17 私に、あなたの恵みのしるしをあらわしてください。

ほかに神なし  
10 あなたは大いなる神で、くすしきみわざをなされます。  
ただあなたのみ、神でいらせられます。  
11 主よ、あなたの道を私に教えてください。  
私はあなたの真理に歩みます。  
心をひとつにして名前を恐れさせてください。  
12 わが神、主よ、私は心を一つしてあなたに感謝し、とこしえに、私名をあがめるでしょう。  
13 私に示されたあなたのいつくしみは大きく、わが魂を陰府の深い所から助け出されたからです。  
14 神よ、高ぶる者は私に逆らって起り、荒ぶる者の群れは私のいのちを求め、彼らは自分の前にあなたを置くことをしませぬ。  
15 しかし主よ、あなたはあわれみと恵みに富み、怒りをおそくし、いつくしみと、まことに豊かな神でいらせられます。  
16 私をかえりみ、私をあわれみ、あなたのしもべにみ力を与え、あなたののはしための子をお救いください。  
17 私に、あなたの恵みのしるしをあらわしてください。

恵みに信頼・しもべを救う  
1 主よ、あなたの耳を傾けて、私にお答えください。  
私は苦しみかつ乏しいからです。  
2 私のいのちをお守りください。  
私は神を敬う者だからです。  
あなたに信頼するあなたのしもべをお救いください。  
3 あなたは私の神です。  
私はひねもすあなれに呼びわります。  
4 あなたのしもべの魂を喜ばせてください。  
主よ、わが魂はあなたを仰ぎ望みます。  
5 主よ、あなたは恵みふかく、寛容であってあなたに呼ばれるすべての者にいつくしみを豊かに施されます。  
6 主よ、私の祈に耳を傾け、私の願いの声をお聞きください。  
7 私の悩みの日に私はあなたに呼びわります。  
あなたは私に答えられるからです。  
8 主よ、もろもろの神のうちあなたに等しい者はなく、また、あなたのみわざに等しいものはありません。  
9 主よ、あなたが造られたすべての国民はあなたの前に来て、伏し拝み、あなたをあがめるでしょう。  
10 あなたは大いなる神で、くすしきみわざをなされます。  
ただあなたのみ、神でいらせられます。  
11 主よ、あなたの道を私に教えてください。  
私はあなたの真理に歩みます。  
心をひとつにして名前を恐れさせてください。  
12 わが神、主よ、私は心を一つしてあなたに感謝し、とこしえに、私名をあがめるでしょう。  
13 私に示されたあなたのいつくしみは大きく、わが魂を陰府の深い所から助け出されたからです。  
14 神よ、高ぶる者は私に逆らって起り、荒ぶる者の群れは私のいのちを求め、彼らは自分の前にあなたを置くことをしませぬ。  
15 しかし主よ、あなたはあわれみと恵みに富み、怒りをおそくし、いつくしみと、まことに豊かな神でいらせられます。  
16 私をかえりみ、私をあわれみ、あなたのしもべにみ力を与え、あなたののはしための子をお救いください。  
17 私に、あなたの恵みのしるしをあらわしてください。

## 86

## 85

捕われ人

捕われ人を帰す  
3 あなたはすべての怒りを捨て、激しい憤りを遠ざけられました。  
4 われらの救の神よ、われらを回復し、われらに対するあなたの憤りをおやめください。  
5 あなたはとこしえにわれらを怒り、よろずよまで、あなたの怒りを延ばされるのですか。  
6 あなたの民が、あなたによって喜びを得るため、われらを再び生かさねないのですか。  
7 主よ、あなたのいつくしみをわれらに示し、あなたの救をわれらに与えてください。  
8 私は主なる神の聖徒、主はその民、その言葉を、ならびにその心を主に向ける者に、平和を語られるからです。  
9 まことに、その救は神を恐れる者に近く、その栄光はわれらの国にとどまるでしょう。  
10 いつくしみと、まこととは共に会い、義と平和とは互に口づけし、まことは天から見おろはす。  
11 義は天から地おろすでしょう。  
12 主が良い物を与えられるので、われらの国はその産物を出し、その足跡を道としましょう。

民を救う  
9 まことに、その救は神を恐れる者に近く、その栄光はわれらの国にとどまるでしょう。  
10 いつくしみと、まこととは共に会い、義と平和とは互に口づけし、まことは天から見おろはす。  
11 義は天から地おろすでしょう。  
12 主が良い物を与えられるので、われらの国はその産物を出し、その足跡を道としましょう。

眞実と義  
11 義は天から地おろすでしょう。  
12 主が良い物を与えられるので、われらの国はその産物を出し、その足跡を道としましょう。

**回**70年のバビロン捕囚のちに  
**Jer 29**：11 主は言われる、あたしがあなたがたに対していだいている計画はあたしが知っている。それは災を与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、あなたがたに将来を与え、希望を与えようとするものである。  
**Jer 33**：7 あなたはユダとイスラエルを再び栄えさせ、彼らを立てて・・・：9 この町は地のもろもろの民の前に、あたしのために喜びの名となり、管となり、栄えとなる。  
**Jer 33**：15 その日、その時になるならば、あたしはダビデのために一つの正しい枝を生じさせよう。彼は公平と正義と地に行う。：16 その日、ユダは救を得、エルサレムは安らかにある。その名は『主はあれあれの正義』となえられる。  
**Zch 8**：3 『あたしはシオンに帰って、エルサレムの中に住む。エルサレムは忠信な町となえられ、万軍の主の山は聖なる山と、となえられる。：8 彼らを連れてきて、エルサレムに住ませ、彼らはあが民となり、あたしは彼らの神となり、共に眞実と正義とをもて立つ』

**回**哀歌  
**Lam 3**：5 苦しみと悩みをもって、あたしを囲み、あたしを閉じこめ、：6 遠い昔に死んだ者のように、暗い所に住まわせられた。  
**Lam 3**：53 彼らは生きているあたしを穴の中に投げ入れ、あたしの上に石を投げつけました。：54 水はあたしの頭の上にあふれ、あたしは『断所滅ぼされた』と言いました。：55 主よ、あたしは深い穴から名名を呼びました。

神と友に捨てられる 墓の中で救いを叫ぶ 神と友に捨てられる 墓の中で救いを叫ぶ

燃える怒り  
18 あなたは愛する者と友とを私から遠ざけ、私の知り人を暗やみにおかれました。  
17 これらの事がひねもす大水のように私をめぐり、私を全く取り巻きました。  
16 あなたは燃え、陰府の深みにまで燃え行き、地とその産物とを焼くつし、山々の基を燃やすであらう。  
15 私若くしから苦しんで死ねばかりです。あなたを激しい怒りが私を襲い、あなたの恐ろしい脅しが私を滅ぼしました。  
14 主よ、なぜ、あなたは私を捨てられるのですか。なぜ、私にみ顔を隠されるのですか。  
13 しかし主よ、私はあなたに呼びわります。あしたに、わが祈をあなたのみに前になさげます。  
12 あなたの激しい怒りが私を襲い、あなたの恐ろしい脅しが私を滅ぼしました。  
11 あなたのいつくしみは墓のなかに、あなたのまことは滅びのなかに、宣べ伝えられるでしょう。  
10 あなたは死んだ者のために、奇跡を行われるでしょう。  
9 私が目は悲しみによって衰えました。主よ、私は日ごとにあなたを呼び、あなたにむかっただけで両手を伸ばしました。  
8 あなたはわが知り人を私から遠ざけ、私を彼らの忌みきらう者とされました。  
7 あなたの怒りは私の上に重く、あなたがたはわが知り人を私から遠ざけ、私を彼らの忌みきらう者とされました。  
6 あなたは私を深い穴、暗い所、深い淵に置かれました。  
5 あなたの怒りもろもろの波をもって私を苦しめられました。(セラ  
4 あなたはわが知り人を私から遠ざけ、私を彼らの忌みきらう者とされました。  
3 私の魂は悩みに満ち、私のいのちは陰府に近づきます。  
2 私の祈をみ前にいたらせ、私の叫びに耳を傾けてください。  
1 わが神、主よ、私は昼、助けを呼び求め、夜、み前に叫び求めます。

## 88

命の泉が(都から) 国々はシオンで生まれる 都の栄光 シオンを愛する  
1 主が基をすえられた都は聖なる山の上に立つ。  
2 主はヤコブのすべてのすまいにまさって、シオンのもろもろの門を愛される。  
3 神の都よ、あなたについて、もろもろの栄光ある事が語られる。(セラ  
4 私はラハブとバビロンを私を知る者のうちに挙げる。ペリシテ、ツロ、またエチオピアを見よ。  
5 しかしシオンについては「この者も、かの者もその中に生れた」と言われる。  
6 主がもろもろの民を登録されるとき、「この者はかしこに生れた」とするされる。(セラ  
7 歌う者と踊る者はみな言う、「わがもろもろの泉はあなたのうちにある」と。

## 87

**回**上にあるエルサレムは母  
**Gal 4**：26 しかし、上なるエルサレムは、自由の女であって、あたしたちの母をさす。

**回**いのちの書  
**Exd 32**：32 今もあなたが、彼らの罪をゆるされますならば――。しかし、もしかなければ、どうぞあなたが書きしるされたふみから、あたしの名を消し去ってください。  
**Rev 21**：27・・・はいれる者は、小羊のいのちの書に名をしるされている者だけである。

**回**すべての国々を弟子とせよ  
**Mtt 28**：19 それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、・・・

**回**エレミヤ  
**Jer 38**：6 そこで彼らはエレミヤを捕え、監視の庭にある王子マルキヤの穴に投げ入れた。すなわち、細をもってエレミヤをつり降したが、その穴には水がなく、泥だけであったので、エレミヤは泥の中に流んだ。

**回**ダニエル  
**Dan 6**：16 そこで王は命令を下したので、ダニエルは引き出されて、ししの穴に投げ入れられた。

**回**ダビデが敵から救われた時  
**2Sm 22**：5 死の波はあたしをとりまき、滅びの大水はあたしを襲った。：6 陰府の綱はあたしをとりこみ、死のあなはあたしに、たち向かった。2：7 苦難のうちにあたしは主を呼び、またあが神に呼びあつた。主がその宮からあたしの声を聞かれて、あたしの叫びはその耳にとどいた。